

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：政策企画室広報担当】

議 題	大阪市の広報について（改善に向けた意見聴取）
日 時	令和4年6月27日（月曜） 9時30分～11時00分
場 所	大阪市役所本庁舎5階秘書課会議室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 清水特別参与・山本特別参与 (職員等)： 政策企画室（市民情報部長、広報担当課長）
論 点	・大阪市広報 Twitter の活用について
主 な 意 見	・フォロワー数が多ければ情報が拡散されるわけではない。フォロワーの属性がわかるに越したことはないが、分かったとしてもフォロワー数の増加に直結するものではない。 ・市政情報の間に風景や花、動物などの情報を載せていくレベルではそれほどフォロワー数やイイネ数が伸びるとは考えにくい。 ・発信の仕方として、興味を持てるか、役に立つか、シェアしたくなるか、こういった要素がないとフォロワー数などは伸びない。 ・可能な限り“組織”としての発信から“人”がみえる発信にすることで“熱”を感じられるものになると、見る人の反応も変わっていくと思われる。また、組織的にも“人”としての発信ができるような環境にしていく必要がある。 ・感覚的に情報を取り入れる世代の若者にとっては、SNSの中でもInstagramやTikTokは気軽に発信等ができるイメージであるようだが、Twitterはどちらかというと文字が多いので堅いイメージがあるようだ。 ・他都市の取り組みで市民から画像を提供してもらう仕組みがあるようだが、大阪市民もそういった事に協力的な人が多い印象である。
結 論	・本日の助言を踏まえ、改善に向け検討を進める。
説 明 等 資 料	
備 考	
関 係 所 属 (部 課)	政策企画室市民情報部広報担当